

提 案 の 概 要

施設名：都福社会館

社会福祉法人

団体名：名古屋市千種区社会福祉協議会

1 福社会館業務

(1) 管理運営全般について

①施設管理運営の基本方針等

- 地域の高齢者が気軽に来館し、楽しい時間を過ごしていただくために、居心地よく親しみの持てる居場所を提供するとともに、職員と利用者、利用者同士が気兼ねなくコミュニケーションが取れることで、ちょっとした困りごとへの対応や心のふれあいを感じることが出来る仲間づくりを支援します。
- 「健康」「趣味」「情報発信」に重点を置いた魅力ある企画・講座に取り組みます。高齢者が新しい気づきや出会いを通じて関心や意欲を高め、主体的に活動できるよう支援します。
- 区社会福祉協議会の持つ地域住民や関係機関・団体とのネットワークを活かして、日ごろの活動を発表する機会や福社会館で得た知識や技術を活用した地域活動など、さまざまな社会参加の機会や連携に取り組みます。
- 心身の機能が低下しつつある高齢者や感染症の流行等の影響で閉じこもりがちになった高齢者に対して、福社会館の利用を通じたフレイル予防の促進やさりげない見守りにより把握した困りごとを関係機関と協力しながら支援するとともに孤立防止につなげます。

②管理運営体制（職員配置及び人材の確保・育成計画等）

- 高齢者福祉等の専門的知識と経験はもとより、地域住民や関係機関等と連携をしながら、高齢者の健康でいきいきとした自分らしい生活を支援していくためのスキルを有する職員を配置します。
- 社会福祉協議会のスケールメリットを活かし名古屋市社会福祉協議会が、様々な媒体を活用して広く人材募集を行い、一括採用及び研修を行うことで、業務に精通した多様な人材を確保し、専門性の高い人材を育成します。

(2) 事業運営の実施計画について

①生活相談及び健康相談

- 生活相談については、日常生活に対する様々な悩みやちょっとした困りごとの相談にのり、ケースによっては関係機関につないで解決を目指します。受付窓口や電話で相談をお聞きするほか、気軽に相談していただけるよう相談箱を設置します。
- 健康相談は、区医師会の協力のもと、高齢者の健康維持や疾病予防の助言や指導を行います。プライバシーを保護した待合室を設け、相談しやすい環境を整えます。

②教養の向上及びレクリエーション等に関する事業

- 初めの方でも気軽に始められる様々なジャンルの講座を企画し、申込者多数の場合は新規申込者を優先して抽選します。もし定員に満たない場合は、追加募集をします。なお、利用者の意向も踏まえ、講座の増設に取り組みます。
- 同好会が年間を通して定例的に活動できるよう部屋の利用を調整します。また、館内での会員募集チラシの掲示場所提供、同好会一覧等の資料の作成・配付、同資料のホームページへの掲載等で会員募集を支援するとともに、新しい同好会の設立も支援します。
- 落語や演芸、クリスマス会や都まつり等の事業を実施するほか、定期的に映画会を開催します。

③機能回復訓練の実施

- 理学療法士を講師として招き、体力に自信のない方や運動経験のない方でも無理なく続けられる体操を行います。
- 介護予防運動について専門的知識がある講師による体操や、リズムに合わせて体力の維持・増進を図る体操、筋力アップとストレッチを行う体操も行います。

④入浴事業

- 日常清掃や定期保守を適切に行い、仲良く安全にご利用いただけるよう取り組みます。

⑤電話相談事業

- 高齢者福祉電話及びあんしん電話の貸与者へ会館ボランティア相談員より週2回電話をし、安否の確認と様々な相談に応じます。

(3) 収支計画について

①管理運営にかかる費用等

■人件費

安心・安全かつ安定的な施設運営と、福祉会館の設置目的の達成のためには、人材の定着によるノウハウの蓄積、継続的な育成が欠かせません。本会では、このような視点から、豊富な実務経験や必要な資格を持つ専門職を安定的に確保するのに必要な人件費として、経営の効率性を確保しつつ必要と思われる額を積算しています。

■ 物件費

(1) 報償費

前指定管理期間の実績を踏まえ、初心者向け講座の増設や単発講座・事業の増設に係る経費を積算しています。

(2) 需用費

光熱水費、印刷製本費のほか、利用者に使用していただく給茶機の茶葉代や新聞購入費等を積算しています。

(3) 委託料

設備の保守点検、清掃業務委託のほか、新聞紙に折込みチラシを入れる広報委託費を積算しています。

(4) その他の経費

社会福祉協議会でスケールメリットを活かして効果的・効率的に実施するための間接経費をフルコストリカバリーとして積算しています。

(5) 小規模修繕費

施設の老朽化に伴う施設・設備の臨時改修費を一定見込むとともに、福祉会館を快適に利用していただくため順次改修を実施する経費を積算しています。

【主な修繕予定】

スチール窓の改修、内壁塗り替え、エアコン取り換え

令和7年度収支予算額

単位（千円）

費 目	金 額	内 訳
人件費	23,081	
物件費	13,470	
報償費	3,653	講師謝礼等
需用費	3,977	消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費等
役務費	349	電話・FAX・インターネット料、送料等
委託料	3,236	施設清掃・保守委託料、業務委託料等
使用料賃借料	613	事務機器貸借料等
その他の経費	1,473	フルコストリカバリー、市社協共通経費
その他物件費	169	旅費、備品購入費、公課費
小規模修繕費	1,537	修繕費
合 計	38,088	

※この提案の概要は候補者になった場合、市公式ウェブサイト等で公表されます。